



主な内容

- 第36回雪椿まつり 24
- ふるさと切手「ユキツバキ」発売 4
- 職員採用試験のご案内 5
- 長年の功績を讃え 春の叙勲 67
- やさしい医学・歯の健康 8
- 加茂の風土記 10

お気軽においでください
市民と市長の「よもやま話」の日

6月27日(木)

午後1時30分から行います
時間等については御相談ください

【受付・問い合わせ】市役所3階 総務課広報広聴係
(☎52-0080 内線323)
までお願いします



左から 内藤ひとみさん、西倉真由美さん、田巻佑規子さん

第36回 雪椿まつり

今年の四月は、一足早い初夏を思わせる好天に恵まれ、加茂山公園のユキツバキやサクラも、雪椿まつりよりも早く満開を迎えていました。

三十六回目を迎えた雪椿まつりは、四月七日の開会式から始まり、十四日の美川憲一コンサート・加茂川ブルース・加茂川募情発表会、加茂山公園でのキーチ君のクラシックパーク、雪椿杯加茂市近郷家庭婦人バレーボール大会、二十一日のミス雪椿が決まる大園遊会、東京都大島町との交歓会とゆきつばきマラソン、二十九日には市民茶会などが開催されました。

大園遊会でのミス雪椿公開審査では、第三十六代ミス雪椿クイーンに西倉真由美さん（加茂市五番町・菓子店勤務）、ミス雪椿に内藤ひとみさん（三条市出身・新潟市・幼稚園教諭）、田巻佑規子さん（新発田市・大学生）に決まりました。三名の方には、これから一年間、加茂市のPRやいろいろな催しに活躍していただきます。

園遊会には「加茂川募情」をレコーディングした真



ミスのアナウンサーと大島町、東京都大島町



大島町と大島町



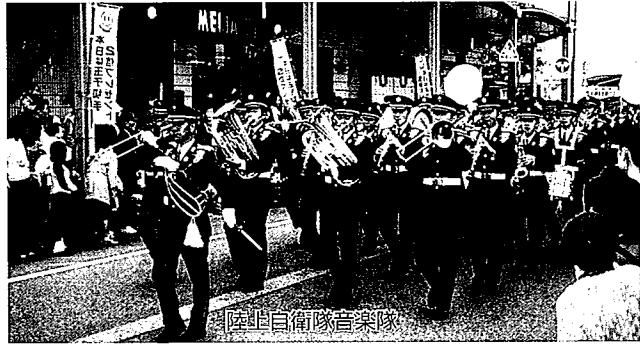
大島町と大島町



原警音楽隊とカラーガード

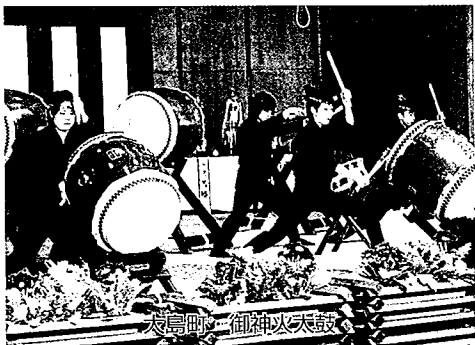


真咲よう子さんの歌謡ショー

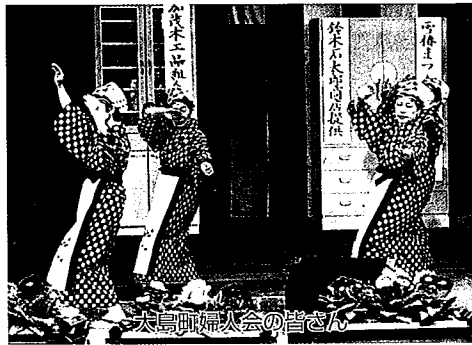


陸上自衛隊音楽隊

咲よう子さんが出演し、大いに盛り上がりました。
園遊会の後半は、加茂市と友好都市を結んでいる東
京都大島町との交歓会が行われ、大島町議会議長の白
井嘉則とミス大島の安本幸世さんがステージに登場し、
小池清彦加茂市長を固い握手を交わしました。
このあとの雪椿パレードには沿道に一万人以上の人



大島町一御神火天鼓



大島町婦人会の皆さん

が集まり、にぎやかさと華やかさが街中に広がりました。
また、二十九日の市民茶会には、市内外から五百名
以上の人が訪れ、初夏の陽が射し込む中での茶席とな
り、にぎわっていました。



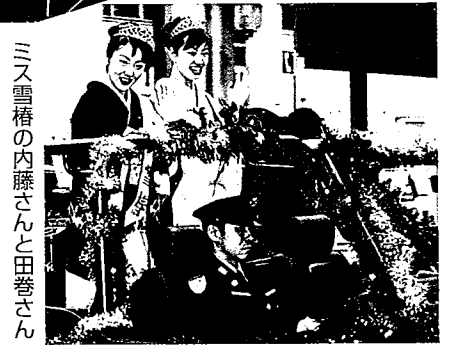
市内の民謡団体によるステージ



ミス雪椿クイーンの西倉さんと
ミス大島の安本さん



音楽吹奏楽団のパレード



ミス雪椿の内藤さんと田巻さん

職員採用試験のご案内

平成15年4月採用予定の加茂市職員と加茂市・田上町消防衛生組合職員の採用試験を行います。採用予定人員などは表のとおりです。

第1次試験

〔加茂市職員〕

▼一般事務職：教養試験、適性試験、性格診断試験、作文試験

▼土木技術職：教養試験、専門試験、適性試験、性格診断試験、作文試験

〔加茂市・田上町消防衛生組合職員〕

▼消防職：教養試験、適性試験、性格診断試験、作文試験

試験日

▼一般事務職、土木技術職
および消防職の各上級試験
：7月28日(日)

▼一般事務職、土木技術職
および消防職の各中級・初級試験
：9月22日(日)

第2次試験

第1次試験合格者に対し、面接試験を行います。

申込書受付期間

▼一般事務職、土木技術職
および消防職の各上級試験
6月3日から7月5日まで

▼一般事務職、土木技術職
および消防職の各中級・初級試験
7月22日から8月30日まで

※受付は、土・日曜日を除く、午前8時30分から午後5時まで
提出書類
受験申込書(履歴書)は
市役所総務課組織人事係にあります。

提出先・問い合わせ
総務課組織人事係(公内線322)へ。

※受験申し込みは、表のうち1試験職種に限ります。

〔加茂市職員〕

試験職種	採用予定人員	受験資格
一般事務職〔上・中・初級〕 土木技術職〔上・中・初級〕	3名程度	上級Ⅱ昭和50年4月2日から昭和56年4月1日までに生まれた人 中級Ⅱ昭和54年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた人 初級Ⅱ昭和56年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた人

〔加茂市・田上町消防衛生組合職員〕

試験職種	採用予定人員	受験資格
消防職〔上・中・初級〕	3名程度	加茂市または田上町在住の男性で次に該当する人 上級Ⅱ昭和50年4月2日から昭和56年4月1日までに生まれた人 中級Ⅱ昭和54年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた人 初級Ⅱ昭和56年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた人

春の叙勲・褒章

春の叙勲・褒章で、加茂市から四名の方が受章されました。これまで、発展のため積み重ねてきたこと、受章についてお話を伺い聞きましたのでご覧ください。

勲五等瑞宝章

(金融業功勞)

古川 良二さん
森本 光男さん
梅田 芳子さん
田代 榮作さん



古川 良二さん
(70歳・青海町2)

平成八年秋の黄綬褒章に次ぐ受章に「人生は人との出会い。いろいろな人に出会い、そして助けられて今がある。人生百歳を山登りに例えると七合目に達し、がむしゃらに一生涯懸命やってきただけ。すべて温かく支援いただいた皆さんのおかげ」と四十六年半にわたる加茂信用金庫マン生活を振り返ります。現在、会長職にある古川さんは、昭和三十年十一月に加茂信用金庫へ就職、今日まで理事長職を四十二年を含む多くの要職を

勲六等瑞宝章

(統計調査功勞)



森本 光男さん
(73歳・神明町2)

「ただ長くやってきただけで皆さんのおかげ。古川良二さんとは小さいころ隣同士の幼友達で、このたびの同時受章に因縁めいたものを感じる」と、感慨深げに感謝の弁です。森本さんは、昭和三十八年に

務めました。理事長時代は市内外の支店網整備を図り、ペイオフ解禁後の現在は「お客様の目は厳しくなっているが、こういう時こそ足腰の弱い中小零細企業の再生を支援するため、金庫の不良債権発生を抑えながら自己資本比率を高めて健全性を維持し、より地域に貢献し続けた」と語り、今後とも堅実経営に徹して地元との地域密着主義を貫く考えです。幼いころ父親を亡くし「一番迷惑やら心配をかけた母親に少しは孝行ができたのかな。これからも周りの人の声に忠実に耳を傾けながら、人の痛みの分かるような人間になるべく努力し

工業統計調査員に任命されてから三十八年間、各種統計調査に携わり常に調査員の中心的役割を果たしてきました。きっかけは、引越した先の前の住人が統計調査員を務めていて、引き継ぐ形で従事しました。塗装所を経営し、それまで調査される側であったのが調査する立場になって「相手の気持ちがよく分かった」と言います。それだけに懇切丁寧に調査の趣旨を説明しながら、調査票の配付、提出期限の厳守、調査結果の確実性に努め、事業所には企業経営と統計の一体性を説く「たい」と、自分なりに撮って楽しんでいるといふ見事な加茂山モミジ谷のパネル写真に目を見やりました。

藍綬褒章

(統計調査功績)



梅田 芳子さん
(69歳・新町1)

加茂筆筒協同組合へ事務員として勤務当時の昭和四十四年から各種統計調査に従事し、以来

ど統計結果の活用や統計思想の普及向上に尽力してきました。三カ月に及ぶ消費実態統計調査では、各家庭の家計調査から不動産や宝石類の調査もあり、あまりにもプライバシーにかかわり二度とやりたくない思いもしましたが、総じて快く協力願えるよう訪問時間などにも配慮して、統計調査の充実発展に力を注いできました。「趣味は、かつて絵を少しやっていたが今は好きな音楽を楽しむ程度」と破顔一笑です。三十三年になります。受章には「まさかという思いで、対象事業所の皆様をはじめ『自分もらったと同じくらいうれしい』と共に喜んでくれる周囲の協力のおかげで本当に光栄」と感謝の言葉です。梅田さんは、性格温厚にして篤実な人柄で、統計調査遂行には周到綿密で「特に日にち時間の厳守を信条として」担当調査区域の事業所など地域住民の厚い信望を得ています。個人企業経済調査では、帳簿も何もなく「ただ預金通帳によって聞き取り調査をした時代もあった」と振り返ります。長い間には、いろいろつらい

こともありました。ようやく顔見知りになって「おまえさんの来るころだと思って待っていたよ、と言われるくらいうれしいことはない」と顔をほころばせませす。女性で、これほど長年にわたり商工・農林業、労働、住宅、物価など多方面の統計調査員を務めているのは珍しいと

藍綬褒章

(統計調査功績)



田代 榮作さん
(83歳・長福寺)

昭和二十五年二月の世界農業センサス調査を皮切りに、国勢調査九回など計七十五回にわたり、あらゆる分野の統計調査に通算半世紀以上もの間、従事してきました。

「事務局や調査区域の方々のご協力のたまもので、私のような者に褒章なんて本当にありがたい」と手を合わせぬばかりの感激ぶりです。下条村当時は、現在のように統計調査の必要性も十分普及していなく「物売り」に間違われたり税金に影響するのではないかと煙たがられた時代もあった」ということで、苦

いうことで、平成九年度からは市統計協会の副会長として指導的立場にあります。

かつて婦人会や手芸の会など十三もの会に入っていたということですが、現在は六つの会に所属し「統計調査も今は楽しみの一つ」と苦笑しました。

労は絶えませんでした。

しかし、担当調査区域内の状況を常に把握するため、日ごろから区域内を巡回し事業所には企業経営と統計との一体性を説くなど、調査結果の活用や統計思想の普及向上に努めました。その結果、広い担当区域の対象者の皆さんから自宅や集会所に來てもらって調査するなど、事業所や地域住民から信望の厚い田代さんならではの協力を得ることができました。

ほかに公職も、農業協同組合理事十四年をはじめ農家組合長、農業共済組合理事を務め上げ、「強いて趣味と言えば昔やった盆栽くらいだが、今はほとんど地におろしてしまっ」と広い庭を見渡しました。

新しい明日に向かって

四百六十七名の加茂市成人式

憲法記念日の五月三日に、文化会館で成人式が行われました。

今年、成人式を迎えたのは、昭和五十六年四月二日から五十七年四月一日までに生まれた四百六十七名で、このうち三百五十四名が出席して式典が開かれ、久しぶりに会う同級生や友達の輪があちこちにできて、笑顔と歓声が広がっていました。

開式の言葉で三浦伸一教育委員長は「人から教わり世の中から学ぶことによって一人前の立派な社会人となる。この厳しい世の中、生き残りをかけて努力して、充実した人生を送っていただきたい」と期待しました。また、小池市長はお祝いの言葉で「天行は健なり、君子以て



新成人代表の難波亮さん

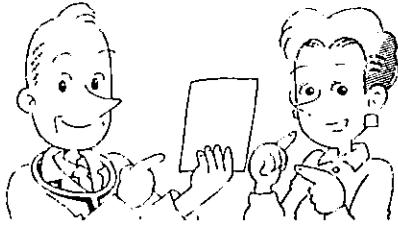


自強して息まず(易经から、天の運行は健やかであるように、自らも強くあり、勉めてやまな(こと)」と「仁以て己が任と為す(論語から、仁の徳を磨くことを生涯の任務とする)」という二つの言葉を贈り、「若き



日の限りなき夢と情熱と勇氣をもって、愛情を根本として精進され、春秋に富んだ豊かな人生を送ってください」と前途を祝し、民主主義と憲法の精神に立脚して、「市民と市長のよもやま話の日」など若い人の積極的な市政への参加を求めました。そして、新成人を代表して、難波亮さんが「成人になるということは、子どものように夢を追い続けるだけでなく、時には立ち止まって自分を見守ってくれる人に感謝し思いやること。それを実行するだけの力を今までの二十年間で得たことに自信と誇りをもって、これからも努力を欠かさず夢の実現と社会貢献を目指したい」と二十歳の誓いを述べ、市民歌を斉唱して式典を終わりました。

糖尿病について その6



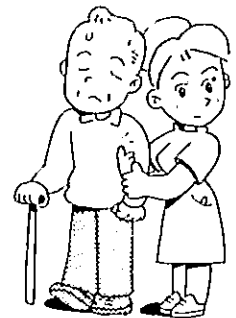
前回(二月号)に引き続き、糖尿病性神経障害について説明します。

(1)足先のしびれ
糖尿病では、足先のしびれの頻度はかなり高いようです。一般に、しびれは患者によっていろいろな形で表現されます。例えば、軽く触れられている違和感のようなものから、松葉や針でチクチク刺されてい

る感じ、紙や厚い皮が足の裏に貼られているような感じ、重く締めつけられているように窮屈(きゅうくつ)な感じ、などです。どのような人にどのような症状が起こりやすいかについては、よく分かっています。

しかし、重症化すると、火筒でもあてられている感じ、日焼けをした後のようだ、電気が駆け抜ける気がする、指がもげそうに痛い、平地でも砂利の上を歩いているようだ、といった激しい訴えに変わってきます。また逆に、全く感覚が無くなり、しびれていて何をされても感じないという場合もあります。こうした場合、一見よくなったと錯覚するので、より危険です。このような症状は、潜在的でゆつくり起こることが多く、特に手よりも両足・左右対称に起こります。しかし、中には高血糖時ばかりではなく、急激に血糖がコントロールされた時に突然起こることもあります。

(2)便秘
神経障害が進むと、便秘や下痢の頻度も増えます。しかし、便秘は、年齢、性別、食生活などにも影響されます。つまり、個人個人の便秘異常が、本当に糖尿病性の神経障害によるものかの判断は難しいのです。



神経障害で便秘が起こる場合、直腸に便が停滞していることを感じにくくなるのが機序とされる説があります。これは、健康人でも排便を我慢していると習慣になり便意が消えてしまう現象に似ています。

(3)下痢
糖尿病で下痢がひどい場合、飲酒者をまずチェックします。慢性すい炎や、すい臓がんの下痢はよく見られます。糖尿病性神経障害で起こる場合には、便秘と下痢が交代で起こる交代性便秘異常と呼ばれ、特種な現象もみられます。糖尿病の下痢には、腹痛を伴わないことと、下痢が続いていても体力が比較的消耗しない点の特徴です。ただし、これも程度の問題があり、ひどい下痢では、脱水状態となり、低血糖を誘発するなど困った事態を引き起こします。

以下、六月号に続く…。
(加茂市医師会)



Q むし歯や歯周病は遺伝するのでしょうか？

A 一般的に、親にむし歯が多いと、子どももむし歯になりやすいといわれます。これには二つの理由があります。一つは、歯の形、質や歯並びなどは、遺伝するということと、歯の表面のエナメル質の強さや唾液の性状などは遺伝します。生まれつきむし歯になりやすい口の中には、遺伝なので変えることはできません。

むし歯は遺伝するの？

もう一つは、ミュータンス菌に代表されるむし歯菌が、親子感染することです。まだ歯の生えていない赤ちゃんの口の中には、むし歯菌のような悪玉菌は存在しません。離乳食が始まり、口移しで食べ物を与えたり、親と同じスプーンを使ったりすると、子どもの口の中に悪玉菌を移してしまいます。その結果、親子

で口の中が似てくるのです。悪玉菌の感染を予防するためにも口移しやスプーンの共用は避けたいものです。また、日ごろ、身近に接している親の口の中を改善することも必要です。次に歯周病ですが、今のところ、歯周病が遺伝すると断定できる研究結果は出ていないようです。しかし、むし歯や歯周病が歯に付着した細菌のたまり(歯垢、プラーク)の中に存在する特殊な細菌の影響を受けやすいことを考えると、同じような細菌がすみやすい環境で遺伝し、歯周病になる可能性は高いと思われるからです。

しかし、むし歯や歯周病は、糖尿病や高血圧などの成人病と同じように生活習慣に大きく左右されます。むし歯や歯周病を予防するためには、遺伝的な要因よりも、歯の表面に付着しやすい、甘い、柔らかい食事はできるだけ避けるのか、時間をかけていねいにブラッシングするなど、生活習慣を見直すことのほうが大切です。

(加茂市歯科医師会)

カメラ スケッチ



9回目の国際交流の集い(5月23日)
約70名の在住外国人が参加

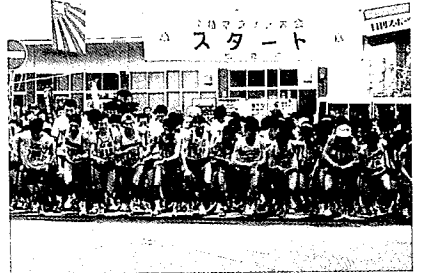


駅前・穀町・本町・仲町商店街
春祭り(5月3日)



加茂祭りの乳母行列(5月21日)

ゆきつばきマラソン結果



期日 四月二十一日

【3kmコース(駅前〜陸上競技場)】

- ▼小学三・四年女子①吉野百恵14分45秒(見附小) ②長谷川侑紀(下条小) ③鶴巻美香(七谷小) ▼同男子
- ①田邊匠13分10秒(加茂小) ②桑原嵩人(下条小) ③渡辺哲也(加茂西小) ▼同五・六年女子①家塚麻美11分47秒(矢代田小) ②最優秀選手賞
- ②樋口遥(石川小) ③阿部翠(加茂小) ▼同男子①目黒恭平12分4秒(七谷小) ②最優秀選手賞②中野伸也(石川小) ③大野友也(加茂西小)
- ▼中学女子①奥村春香11分21秒(亀田中) ②樋口奈々(同) ③鈴木貴子(五泉北中) ▼一般・高校女子①田中緑12分12秒(田中新開店) ②渡邊麻子(新潟南高校) ③波塚美奈子(下条小教)
- 【5kmコース(駅前〜小貫橋〜陸上競技場)】
- ▼中学男子①斎藤善信17分45秒(五泉北中) ②原田圭(本成寺中) ③田中祐司(葵中) ▼一般・高校男子2

- 部①笹川智則17分42秒(加茂地域消防署) ②渡辺高志(三条地域消防本部) ③牧野仁志(白根高校) ▼壮年(40歳以上) ①山口勲18分14秒(新潟コンバクター) ②池田豊一(理研電線) ③岡田仁(山口木工)
- 【10kmコース(駅前〜黒水大橋〜陸上競技場)】
- ▼一般・高校男子1部①保倉智則34分47秒(加茂地域消防署) ②佐藤藤教(三条地域消防本部) ③本間祐樹(白根高校)

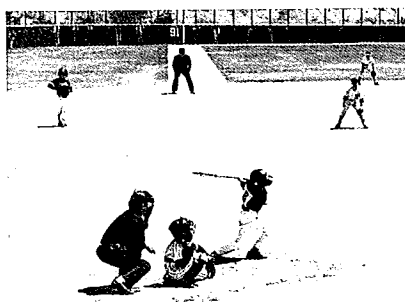


四月十四日、勤労者体育センターと下条体育センターで十六チームが参加して行われました。

- 【優勝】豊浦クラブ(豊浦町)
- 【準優勝】鳥屋野クラブ(新潟市)
- 【個人各選手賞】
- ▼最優秀賞 遠藤厚子(豊浦ク)
- ▼優秀賞 金子明美(鳥屋野ク)
- ▼敢闘賞 渡辺ひとみ(曾野木ク)
- ▼技能賞 宮原真由美(豊浦ク)
- ▼佐藤寿子(鳥屋野ク)

第54回 加茂市 少年野球大会

■学童野球の部
期日 四月二十九日・五月三日
会場 七谷野球場
【優勝】南イーグルス
【準優勝】石川ビクトリーズ
■少年野球・中学生の部
期日 四月二十九日
会場 川西野球場
【優勝】葵中学校
【準優勝】須田中学校



天文年中 勅使手植櫨の碑

青海神社の二ノ鳥居（石造）をくぐると、斜め右前方の切り石を積んだ塚の上に、日通り直径約七十センチの櫨が茂り、木陰に石碑が見える。「天文年中 勅使手植櫨」と彫られ、高さ一・六尺、幅三十三センチと小さい。

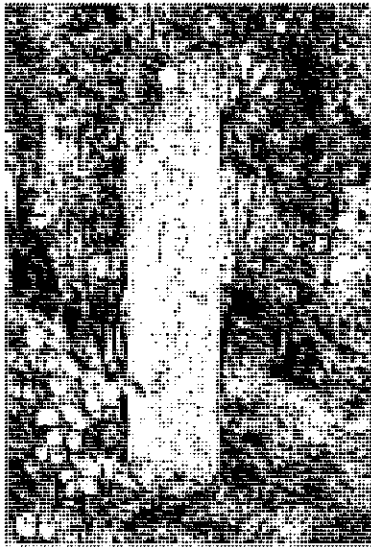
現在の櫨は二代目で、天文十四年（一五四五）に植えられた初代の櫨は、直径一尺余の巨木になり、朽ち果てながらも名残をとどめていたが、昭和三十六年九月十六日の第二室戸台風で根こそぎ崩れて今はない。

古伝によれば、天文十四年四月二十四日、第百五代後奈良天皇の勅使御修寺尚顯は賀茂大明神に参拝、国民の平穏と五穀の豊稔を祈り、社頭に楓の木を植えられた。

この日より四日も前の四月二十日、勅使御修寺尚顯は高田・春日山城で越後守護代長尾晴景（上杉謙信の兄）を接見し、越後の戦乱鎮静と豊年祈願のため後奈良天皇宸筆「摩訶般若波羅密多心経」を下賜されている。現在、この「紺紙金泥心経」が上杉家に伝存しているという。

後奈良天皇は父後柏原天皇の後を嗣ぎ、大永六年（一五二六）四月天皇になられたが、即位の大礼は漸く十年後の天文五年（一五三六）二月に挙行されている。戦国時代の最中で、皇室は衰微し財政も逼迫、全国の豪族に勅使を派遣して、漸く即位の資金が調達されたという。

このような時代でありながらも、後奈良天皇は疫病流行、災害、飢饉で民衆の生活が苦しいときには、般若心経を諸国の社寺に納めて、国民の救済を神仏に祈願された。越後へ勅使派遣の年も、二十五カ国に心経を下賜されている。天皇は、聡明で慈悲深く、学問にも熱心であったと今に伝えている。



青海神社境内（市民体育館脇）に建てられている「天文年中 勅使手植櫨」の碑

青海神社社頭に植えられた楓の木は、古代飛鳥時代に史書に現れる。中大兄皇子と中臣鎌足の出会いが楓の下である。韓国では集落の境に植え、神聖な神木として祀られているという。楓の木は、神が移るといわれる憑代であろうか。櫨の古名といわれるが、同じではなく木目が異なり、櫨の一種という。

（古川 信三）



自然ふれあい教室・探鳥会
今年二月につけた果箱の観察に五月十八日の早朝、加茂山公園を訪れました。雨の中を声をひそめて果箱をのぞきましたが、三月と暖かかったせいか、ひなは全て果立ちした後のようでした。



社会福祉費寄付金
▼桑原洋子さん（故・桑原タツ）
▼高橋源一さん（故・高橋ミツ）
さんのご遺族（秋房）から 三万円
子さんのご遺族（仲町）から 十万円

人口のうごき

5月1日現在
世帯 9,841 (+24)
人口 33,400 (+ 6)
男 16,183 (+13)
女 17,217 (- 7)
()内は前月比

(4月異動分)
出生 13(男7女6)
死亡 32(男15女17)
転出 85 転入110

発行 加茂市役所
新潟県加茂市幸町二丁目三番五号
TEL 025-999-0000
FAX 025-999-0120
ホームページ <http://www.city.kamo.niigata.jp>
e-mail kamo@city.kamo.niigata.jp
編集 総務課
印刷 ㈱小野塚印刷所